

令和3年度 第4回三重県特定（産業別）最低賃金専門部会議事録
（ 電線・ケーブル製造業 ）

- 1 開催日時 令和3年10月19日（水） 13時30分～17時00分
- 2 開催場所 津市島崎町327-2 津第二地方合同庁舎 地下共用会議室
- 3 出席委員
公益代表 藤本 真理 前田 茂樹 安井 広伸
労働者代表 堀田 健二 前田 良彦 村木 靖彦
使用者代表 栗須百合香 中西 秀治 吉田 洋志

4 議題

- (1) 金額検討について

5 開 会
(賃金係)

定刻となりましたので、只今から令和3年度第4回三重県電線・ケーブル製造業最低賃金専門部会を開催させていただきます。

本日の委員の出席状況でございますが、全員の方が出席いただいております。

従いまして、この部会は、最低賃金審議会令第6条第6項の定足数を満たし、有効に成立しておりますことを、ご報告させていただきます。

これより議事に入りますが、議事進行につきまして部会長よろしく願いいたします。

6 議 事

- (1) 金額検討について
(部会長)

委員の皆様には、先週に引き続きまして本日もご多用の中をお集まりいただきまして誠にありがとうございます。

コロナの状況が随分安定化してきたといえますか、昨日は新規感染者がゼロだったという報道がありました。ゼロ、白丸ということでこの部会も是非白丸になるように本日はよろしく願いしたいと思っております。

前回まで議論を積み重ねてきましたけれども、まだ最後の詰めるところまでできておりません。本日は、予備日を使っての最終審議でございます。是非、良い結論が出ますように我々公益側といたしましても何度かお邪魔をさせていただきながら、汗を流すつもりでございますけれども、皆様のご理解ご協力を賜らないことにはまともならないということは分かっていることとございます。繰り返しになりますが、ご協力のほどよろしく願いしたいと思っております。

それでは、議事に入ります前に、運営規程第8条に基づきまして本日の議事録署名人を指名させていただきます。

労側 村木委員

使側 吉田委員

をお願いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

(部会長)

労・使それぞれに分かれていただき、金額検討をお願いしたいと思っておりますが、その前に、この全体会議の場でご発言あれば受け賜りますが、いかがでしょうか。よろしゅうございますか。

それでは、一旦、休会といたします

— 労使個別協議会場へ —

— 全体会議場へ集合 —

(部会長)

全体会議に戻りまして再開させていただきます。

本日は、最終日でございますけれども、長時間にわたりまして最後まで熱心にご議論いただき誠にありがとうございました。

労側、使側それぞれのお立場からご意見をお聞きしてまいりましたが、残念ながら合意点を見出すことができませんでした。これも公益の努力不足・力不足と大いに反省をするところです。

また、これ以上審議を重ねても労使双方の歩みよりは期待できないと判断させていただきました。

そこで、公益委員としては、公益案をご提示させていただき、採決を採らせていただきたいと思います。

公益案は、時間額 21 円アップの 942 円という金額です。

これは、過去の賃上げ率の状況、これまでの専門部会において、労使委

員からいただいた、この業種におけます業界の状況等から、総合的に決定させていただきました。

それでは、この公益案で採決を取らせていただきます。

この案に賛成の方は挙手をお願いします。

・賛成 労側 3名 使側 1名 公益 2名

この案に反対の方は挙手をお願いします。

・反対 労側 0名 使側 2名

賛成多数により、この公益案を本専門部会における結審としてお認めいただきたいと思っております。事務局の方で本審への報告書(案)の作成をお願いします。

— 事務局報告書(案)作成 —

(部会長)

先程の採決が報告書(案)としてまとまりましたので、確認のため事務局の方で朗読をお願いしたいと思います。

— 賃金係、報告書(案)朗読 —

(部会長)

はい、ありがとうございました。

この報告書(案)についてご異議はございませんか。

よろしゅうございますか。

特に異議ございませんようですので、この報告書の冒頭(案)を取っていただいて、この報告書を本専門部会における結論として、本審の方へ報告させていただきます。

非常に長時間金額検討等を重ねていただきましたが、残念ながら合意にはいたりませんでした。が、労使それぞれの皆様方から熱い思いを聞かせていただきました。この思いというのはまさしく電線・ケーブルの業界を労使共に盛り上げていくものだと考えております。少し残念な結果にはなりましたが、これを基に更に労使が一致していただき、この業界を盛り上げていっていただけることを切にお願いをする次第でございます。

最終的にまとめられなかったということは、我々公益側の力不足を反省させていただきますけれども、是非、今後とも業界の発展につくされますようお願い申し上げます。本専門部会を終わらせていただきます。

最後に室長からご挨拶いただけますでしょうか。

(室 長)

本日は第4回目の専門部会ということで、委員の皆様には、ご多忙のところ回を重ねて熱心なご審議をいただきまして、誠にありがとうございました。

それぞれにお立場の違う中、具体的な金額を定めていただくということで、本日の報告に至るまでには大変な気苦労をおかけしたことと思います。

審議の結果は、労・使双方ともに極めて厳しい情勢の下で、残念ながら意見の一致を見るには至りませんでした。部会長始め各委員の皆様のご尽力に深く感謝を申し上げます。

どうもありがとうございました。

来年は、白丸で終わっていただきたいと思っておりますので、来年のことも鑑みましてよろしく願いいたします。

本当に今日はどうもありがとうございました。

(部会長)

これを持ちまして、本専門部会は終了させていただきます。

専門部会の委員の皆様には、この部会の終了を持ちまして、お役目解除という形になってしまいますが、先ほどから何度も言っておりますが、引き続き業界の為に尽力をいただきますことをお祈り申しあげまして終了の挨拶とさせていただきます。

長時間に亘りまして熱心なご審議ありがとうございました。

(皆)

ありがとうございました。

以 上